



橋元才平翁記念 第21回ファミリーコンサート

仲道郁代・仲道祐子 デュオリサイタル

仲道郁代氏と仲道祐子氏、2人の姉妹ピアニストを迎え、2台のスタインウェイピアノを駆使した、豪華で贅沢なコンサートを開催しました。

地元青少年との共演も実施され、子ども達の合唱とのコラボでは「花は咲く」と、合唱課題曲として以上に話題になった「ふるさと」が、優しくそして力強く歌われました。

開催日：平成31年（2019年）3月3日（日）

会場：下関市民会館 大ホール

出演者：仲道郁代（ピアノ）
仲道祐子（ピアノ）

共演：下関市立熊野小学校合唱クラブ
下関市立豊浦小学校合唱クラブ



橋元才平翁記念 第21回ファミリーコンサート

仲道郁代・仲道祐子 デュオリサイタル

共演/熊野小合唱クラブ
豊浦小合唱クラブ



©Kiyotaka Saito



©Akira Muto

仲道郁代と仲道祐子
姉妹による魅惑の2台ピアノ



〈下関市立熊野小学校合唱クラブ〉

出演

仲道郁代/仲道祐子
下関市立熊野小学校合唱クラブ
下関市立豊浦小学校合唱クラブ
永島和子(歌唱指導)



〈下関市立豊浦小学校合唱クラブ〉

Program

○ドビュッシー/月の光 ○モーツァルト/ピアノ・ソナタ 第16番 ハ長調 K.545(グリーグ編2台ピアノ版)
○ラヴェル/ラ・ヴァルス ○ドビュッシー/小組曲 ○ホルスト/惑星 作品32(2台ピアノ版)より、第4曲「木星」
《合唱とピアノのコラボレーション》 ○カントリー・ロード ○花は咲く
※曲目・曲順は変更になる場合がございます。予めご了承ください。

全席
自由

一般…2,500円/高校生以下…1,000円
◆財団友の会・会員は一般のみ2,300円

※当日は一般のみ各200円増
※未就学児の入場はご遠慮
ください。

2019
3/3日

開演14:00(開場13:30)
下関市民会館 大ホール

無料託児
サービス

予約制 2019年2月17日(日)まで
下関市民会館までお問合せください

●チケット発売日

12月1日(土) 10:00~

●プレイガイド

下関市民会館、ドリームシップ、下関市役所売店、シーモール「ラン」、アブニール(菊川)
ローソンチケット(Lコード:62378)、チケットぴあ(Pコード:132-935)

主催:一般財団法人 橋元才平翁記念文化財団、公益財団法人 下関市文化振興財団
後援:下関市、下関市教育委員会、下関市文化連合会

お問合せ:下関市民会館 TEL.083-231-6401
ドリームシップ TEL.083-231-1234

ホームページ <http://scpf.jp>
QRコードはこちら





仲道 郁代

Ikuo Nakamichi
(Piano)

桐朋学園大学1年在学中に第51回日本音楽コンクール第1位、増沢賞を受賞。ジュネーブ国際音楽コンクール最高位、メンデルスゾーン・コンクール第1位、メンデルスゾーン賞、エリザベート王妃国際音楽コンクール第5位と受賞を重ね、以後ヨーロッパと日本で本格的な演奏活動を開始。

これまでに国内の主要オーケストラと共演する他、マゼール指揮ピッツバーク交響楽団、バイエルン放送交響楽団、フィルハーモニア管弦楽団、ズッカーマン指揮イギリス室内管弦楽団(ECO)、ブルゴス指揮ベルリン放送交響楽団、P.ヤルヴィ指揮ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団など海外オーケストラとも多数共演。

CDはソニー・ミュージックジャパンと専属契約を結び、「ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ全集」(レコード・アカデミー賞)他、「モーツァルト：ピアノ・ソナタ全集」など、高い評価を得ている。

著書に『ピアニストはおもしろい』(春秋社)等がある。テレビ番組、新聞、雑誌などメディアへの出演も多く、音楽の素晴らしさを広く深く伝える姿勢は多くの共感を集めている。

2017/2018シーズンより、ベートーヴェン没後200周年の2027年に向け、「仲道郁代 Road to 2027 プロジェクト」をスタート、リサイタルシリーズを展開している。

一般社団法人音楽がヒラク未来代表理事、一般財団法人地域創造理事、桐朋学園大学教授、大阪音楽大学特任教授。

仲道郁代オフィシャル・ホームページ
<http://www.ikuono-nakamichi.com>



仲道 祐子

Yuko Nakamichi
(Piano)

心に染み入る情感豊かな音楽性と暖かい音色を持ち味とし、聴衆に愛されるピアニスト。

金原美津子、安倍紀子、故中島和彦の各氏に師事。アメリカにてシルヴィア・ミュージング氏に師事。

桐朋女子高等学校音楽科に進み、卒業後渡独、クラウス・シルデ氏に師事。ミュンヘン国立音楽大学、同大学院ピアノ科

及び室内楽科を卒業。ドイツを拠点にソロ活動を行う。

海外で数々の国際コンクール入賞後、日本での本格的ソロ活動を始め、現在は各地でのリサイタルの他オーケストラとの共演をはじめ室内楽の分野でも活躍している。

2006年より、朗読劇「月光の夏」(劇団東演との共同制作プロジェクト)にピアニストとして毎年出演するなど、平和について考えるコンサートや社会的意義のあるコンサートにも意欲的に参加している。更に、音楽教育の普及に深い関心を示し、子供達と音楽の楽しさやピアノの楽しさを分かち合うコンサートや、朗読とのコラボレーションなどの多彩なコンサート活動にも力を注いでいる。ピアノの歴史300年をピアノ曲とお話でたどるコンサートも好評を得ている。

ビクターエンタテインメントより発売中のCDも好評。大阪芸術大学演奏学科教授。

下関市立熊野小学校 合唱クラブ



熊野小学校は、創立29年目の市内で一番新しい学校です。毎朝全校一斉に今日の歌を歌い、明るい歌声で1日がスタートします。合唱クラブは9年前に結成され、現在3年生以上の歌の好きな児童37名が在籍しています。6年生を中心に子ども同士が教え合うなど自主的な練習を行い、NHK全国学校音楽コンクールなど各種コンクールに積極的にチャレンジして仲間の絆を深めることを大切にしながら、校内外において実りのある活動を行っています。

下関市立豊浦小学校 合唱クラブ



豊浦小学校は、児童数約900名の大規模校です。合唱、金管、鼓隊、マーチングなど音楽活動が盛んで、年間を通して様々な行事の中心的役割を果たしています。合唱クラブは、開校当時から続く伝統あるクラブで、3年生以上の歌の好きな子ども達が、毎日楽しく練習をしています。現在部員は50名、全校の歌声リーダーとして校内の音楽行事で活躍しているほか、地域でのコンサート活動にも積極的に参加しています。

永島和子 (歌唱指導)



下関南高卒業。在学中、県学生音コン独唱部門第1位、教育長賞受賞。島根大学教育学部特音課程(声楽専攻)卒業。小学校教諭として、角倉・豊浦・文関・熊野小の各合唱クラブをNコンに出場させ全国大会へ導く。橋元才平翁記念ファミリーコンサートにおいては服部克久・渡辺貞夫・中島啓子・青島広志・川本嘉子ら各氏と共演。平成27年、下関市「芸術文化振興奨励賞」受賞。現在、熊野小合唱クラブ顧問。トビジュール・アンサンブル・KUMANOの指揮・指導。合唱指導者として学校現場の指導にあたる。

橋元才平翁とFamily Concert

戦前より下関で事業を起し東京にも進出した実業家。下関を愛し、下関の文化振興に寄与したいと、下関市民会館建設に多額の寄付を行い、その開設に貢献し、あわせて会館の維持と有効利用のため更に私財を基金として財団法人下関市民会館協会(現・一般財団法人橋元才平翁記念文化財団)を設立した。ブロンズ像13体を設置するなど施設環境整備に尽力。1974年紺綬褒章受章。1997年82歳で他界。青少年が文化に親しんで欲しいという氏の遺志

を、一般財団法人橋元才平翁記念文化財団の事業として、国内外で音楽活動を展開している一流アーティストに、地元の小中学校及び高等学校の児童、生徒と一緒に出演していただき、手作りのしかもご家族と一緒に楽しめるコンサートとして、(一財)橋元才平翁記念文化財団と(公財)下関市文化振興財団との共催により毎年1回開催しており、今年で21回目を迎える。

